様式第3.	号					争務争為	€評価表(^ゝ	4成2	9年度)							
事業コー	- F	462			課コード	1706		会計種別	一般会計			予算の	種類 ■	■政策	■経常 [□なし
1. 事業	で概要(PLAN)															
		(1) 古 世 4	基本事業	早期発見・	早期療育				実施計画へ	.o	± 0 ==		② 如 = ₩ &	7 19 4 40	- U + 20 · + · · ·	4
		①事業名	個別事業	児童発達す	支援事業所「ひま	わり園」による発達支援		位置づけ			有 〇無	C	②部課名	子ども部・こ	こども発達センタ	<i>i</i> —
(1)事業概要		③事業主体							④対象地区	□我孫子				□新木 □布佐 ■全市		
		⑤事業期間							⑥担当職員数		(当 初) 102,654					
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)年	年度 (変更後)			54 十円 (うら人件質 千円 (うち人件費		千円)	
		@1545 - 11 EP - 311	==			重点プロジェクト への位置づけ 重点なし			基本計画地区	로 및			部門別計画への	(51 - 5)		
		⑧施策の位置づけ							計画への位置	づけ)有 ●無		位置づけ	(計画名) 第 4 次健康福祉総合		合計画・
(2)目的		施策目的・					ヌーの機能を有するこども発達センターにおいて ごもの保護者に対する支援を行います。また、民			一人ひとりの	児童に合った発達支持	援を行い、	児童の健やかな発	達を促す。	:促す。	
		展開方向				達支援のノウハウの提供や保護者 事業である。支給決定を受けた児童				児童発達支援	の必要な就学前の児	童を対象に	通園(ひまわり園) に平成294	年4月から平成3	3.0年3月末
			なる。利用	日数は最大	大で0歳児~1歳	児は月4日、2歳児は月8日、3 援計画を作成しサービスを提供。	日、5歳児は	t	で利用契約を	が必要な机子前の元 締結し、日常生活の わり園)に登園する3	基本動作を	身に着けてもらう	等、社会適応/	こむけて発達支持	援を行う。ま	
(3)事業内容	2	内容		いるため、	. 他福祉施設と調	をし、児童の送迎ができるようにする。 排泄、食事、遊び、コミュニケーション)の習得の支援			執行計画	しかし、利用	人数の増加に伴い、う	送迎サービ	スの利用人数も増	加している。	利用者の増加に係	伴い送迎車両
(0) 7 7 1	•	,, ,,	・日常生活(における基	基本動作(着脱衣					臨時職員を配	不足しているため、他福祉施設と調整し、児童の送迎ができるように 臨時職員を配置する。 「児童発達支援事業利用児童の出席率					
			能力を育成			遊び、摂食指導)を通じた運動能力、身体感覚、コミュニケーショ 身体測定、歯磨き指導を通して、保護者とともに児童の心身の状況			当該年度		争耒利用児里の田席2	*	単位 % 心入			
(4)達成目標	票(期待する成果)		・個別面談、	、介助指導		<u>身体測定、歯磨き指導を通して、</u> 標(期待する成果)	指標種類		指	標		単位	単位 (5)現況値	(6)目標値		
当該(開	始) 年度	一人ひとりの児童	の発達を促す						直接	出席率				%	70	. , ,
3 年後		一人ひとりの児童	の発達を促す						直接	出席率				%	73	
	 ね5年後)	出席率							直接	延べ利用児童	数			%	75	
AZ № (19A	145年後/								巨技					70	75	
(7)事業実施	を上の課題と対応								代替案検討	it C)有 ●無					
			平成28	年度		2	P成29年度			平月	艾30年度			平成 3	1年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政 内 容	金額(千	円) 実績値	直(千円) 政策	内	容 :	金額(千円)	政策	内 容		金額(千円
		嘱託医報償費			228			229	嘱	託医報酬費・共済費		2. 19				2; 2, 19
		嘱託医共済費 臨時職員共済費			2, 854		4	352	臨	号嘱託職員報酬・共済 時職員共済費		4, 35	2 臨時職員共			4, 3
		臨時職員賃金(交通費含む) 28,765 旅費・燃料費 35 消耗品費 711 賄材料費 3,878 医薬材料費 90 手数料・負担金 266 委託料 10,382 備品購入費 284 通信運搬費 159 施設利用者障害保険料 550			35	1			旅		含む)	25, 74 4	2 旅費			25, 74 4 60 4, 14 9 20
										耗品 料費		60	6 消耗品 4 燃料費			
	実施内容									材料費 療材料費		4, 14 9				
(8) 施行事項	費用				10, 382				手	数料		20	9 手数料			
					159				負	託料 担金		10, 33	0 負担金			10, 3
		送迎車両運行管	施設利用者障害保険料 送迎車両運行管理業務委託料						施	備品購入費 施設利用者障害保険料		50 50	5 施設利用者			50
		事務機器使用料			102	修繕費 事務機器使用料		48 10		繕費 務機器使用料		4	8 :修繕費 0 :事務機器使	用料		1
			会計 52,215 0 % 0 0 % 0			請求システム保守委託料 賃貸料	賃貸料			求システム保守委託 貸料	料	61° 70		請求システム保守委託料 賃貸料		61
						* 臨時職員(運転手)人件費		621 829	臨	時職員(運転手)人 迎車両燃料費及び管		62 57:	1 臨時職員((運転手) 人件費		62 57
	予算(済)額					5 合計 50,734				合 計		50, 47	7	合計		50, 47
	国庫支出金 県支出金	補助率			0	補助率	0 % 0 %	0	補助 補助	助率	0 % 0 %	-	0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	
(9) 財源内訓	足 起債 一般財源	充当率		0 %		充当率	0 % 0 6,803			当率	0 %	6, 54	0 充当率 6		0 %	6, 54
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 ■受益 □]債務 □基金	∶■その他	35, 953		■その他 43	, 931 5. 9	□特	会 ■受益 □債務 [□基金 ■その他	43, 93 5.		益 □債務 □基	金 ■その他	43, 93 5.
(10)人件費	_空 正職員人件費				44, 000		51	, 920				48, 40				48, 40
	「 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				16, 681			, 681				16, 68	1			16, 68
事業費(予算 (11)単位費	(済)額+正職員人件費) 用		1, 282. 87千	. III / 0/4	96, 215	1, 368. 72 1		, 654				98, 87	7			98, 87
	度/活動結果指標)		1, 202. 07	·H/ %		1, 300. 72+	H / %									
2. 争業	iの評価(DO+CHECK	1														
	評価項目	※ まぶケーナフロ	亲 5 / J 洪 孝 #	- 計名に14		前 評 価	ていてのは まゆでは	- 12 ±	①東並在調えの		価(評価結果に応	じ、改善案	検討(拡充も含む	;))		改善検討
(4) 	k / 8 A N T - L T T T L	発達が気になる児童や保護者を対象とした療育支援及び療育 発達センターのみで、利用者増加とともに、その重要性は サービス、子どもへの対応、子育て支援の観点から、保護				増してきている。また、一人ひと	○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった									
	美が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	金で提供するのは			の観点から、休設	有へのより」 学な又抜を提供する	必安かめり、氏间では		想定どおりとした	た理由/想定どおりで	でなかった原因>					O要 O不要
必		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定した サービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の 実現が図られる								PO、市民団体等で めなければ実効性が	は実施できなかった なかった	<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 				
要								□③市が先導役となったことで市民へ普及が一層 促進された								
	が実施する必要性は					<その他の内容>		□④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された							〇要	
	るか? 実施の必要性)											〇不要				
						TC		<u>⑦その他</u> その他の内容>							_	
		□その他		* A + +			. W. t. ch &		実施した参加	・協働の具体的な内	容(又は今後、		45 ±= 1±	小印 中 上	72	
		参加・協働の内容 ①①事業計画時に市民の参画有り				工夫の具体			が考えられる場合に		O①当¥	参加・協 加期待した以上	働の程度・内容	¥ 		
参加		〇②事業実施時に市民の参画有り 〇③繁理・演賞に古民の参画有り										0②当初	別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下			
市民の	参加や市民との協働を ているか?												- V#0 W :	-+ ·	O要 O.Z.#	
動 (体制で												<期待し	た以上となった理	:田/期待以下	じめつた原因>	〇不要
工 夫		<その他の内容>														
		該当なし														
			配慮の初	視点		取組む)内容		5	実施した具体的な内容	容			危への配慮		
環		□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している										〇①想知 〇②想知	≧どおり ≧どおりでなかった	t		
境環境に	配慮して事業を進めて	□③手賀沼を意識 □④環境負荷低源		いる								<想定ど	おりでなかった原	因>		〇 要
境への配慮	•	□ ⑤その他											〇不要			
心思																
				(81)		D 12 /	5				○①目標値達成	1				
		現況値(a)(%)	目標値(b)		■①客観的なデー	目標値の妥当性のチェッータ・事実に基づき設定している	(七元中) アルフ			t状況 達成率(%)	→ ○○□目標恒達成 - ○②目標値未達成	Ì				
(1)目標	票設定は適切か?	70	75	口②現況値と比べり		実現性が乏しい値ではない			≅績値(f)(%)	(f/b×100)	$(f/h \times 100)$		と理由/未達成となった原因>			
		"	"			対象が有る場合、比較対象例におけ	トる目標値(と現況値の	皇) と			〇①想定事業費ラ 〇②無わ相宝事業					
		対策実施によ	 よる事業費削減	或	四寺の小牛(<u>: める</u> 実施予定の対策			実施	<u> </u> 			事業	費の削減対策に	の削減対策について	
		事業費(c)(千円)	事業費削減 (千円)		■①国・県助成制 □②現有体制での		Ⅰ等民間資本の活用者負担	実統	績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○②概ね想定事業○③想定事業費超		費以内			
ᄼ		102, 654	△6, 43	30	□③維持管理費の					\6/ U/ \\ 100	/C) × 100					
(n) ± 4	養削減の工夫をして		△6,439 □④民間委託 減率(%) <削減の内容>			<u> </u>			超過理由等>	l .			<想定どおり削減でき			〇要 〇不要
率 (2)事業	ξ費削減の工夫をして るか?	7703611														
率 (2)事業			2 00													
率 (2)事業			6. 69								O①目標値以上	∠ 日 <i>t</i>	連値!! トレかった			
性	5 <i>h</i> ?	Δ	6. 69 目標値対事業			計算方			達成	t状况			宗胆以工となった	理由/目標値以	以下であった原因	
率 (2)事業 いる	るか? 標値を実現する為に こる事業費は適正か?	Δί	目標値対事業	(e) 単位	費用単位	計算方 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	単位/事業費	業費	達成 実績値(h)	t状況 対目標値(%) (h/e)×100	〇①目標値以工 〇②目標値と同程 〇③目標値以下		赤胆以工とな ブル	理由/目標値以	以下であった原因	O要
率 (2)事業 いる	るか?	Δ	目標値対事業		費用単位	●①単年度の指標:目標値×費用	単位/事業費	業費		対目標値(%)	○②目標値と同程		赤胆以上とな ノに	理由/目標値以	以下であった原因	
率 (2)事業 いる	6か? 標値を実現する為に こる事業費は適正か? 標対費用)	Δί	目標値対事業	単位		●①単年度の指標:目標値×費用	単位/事業費	業費		対目標値(%)	○②目標値と同程		水胆が上こなりた	理由/目標値以	以下であった原因	〇要
率 (2)事業 性 (3)目様 (日	を で	ο. 07	目標値対事業	単位 %	10万円	●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	単位/事業費	業費		対目標値(%)	○②目標値と同程		未厄外上となりた	理由/目標値以	以下であった原因	〇要
率 (2)事業 いる (3)目材 投し (目)	を で	ο. 07	目標値対事業	単位 %	10万円	●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	国単位/事業費 見況値)×費用単位/事	業費		対目標値(%)	○②目標値と同程 ○③目標値以下			理由/目標値以	以下であった原因	〇要

事業コート	L*															
1 車業/		469		課コード		170	6	会計種別	一般会計			予算の	種類 ■政	対策 I	■経常 [コなし
Ⅰ. 争录♡	の概要(PLAN)															
		①事業名		月発見・早期療育					実施計画へ		● 有 ○無	C	2)部課名	子ども部・こ	ども発達センタ	_
				-スワーカーによる	相談・調整	調整										
(1)事業概要		③事業主体 ⑤事業期間	● 市 C)その他(~		,	④対象地区 ⑥担当職員数				北 □新木 □布佐 ■全市 			
		⑦事業費								(当 :	ŋ) 18	3, 151 千円				
		(人件費含む)	総事業費		0)千円			当該(開始)年	(変更	(E)	千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策	3310	6	重点プロジ		重点なし	基本計画地区		○有 ●無		部門別計画への	(計画名) 第	54次健康福祉総	合計画・
			コード 発達に支援が必	8要な子どもに対し	ては 児童	への位置づけ ^{エニバなし} ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			計画への位置		に支援が必要な児童を適	切な支援サー	位置づけ ビスにつなげ、保護			
(2)目的		施策目的 · 展開方向	、相談・訓練・	発達を促す	とともに、子どもの	保護者に対する支援	5元建セングーに品い 爰を行います。また、 会の開催などを通じて	民 事業目的		問、他機関との連絡調整				J. 6 12117 7 12 C C	. 00) (
			発達に支援が	バ必要な児童を療育	に結びつけん	るため、受理面接、	医療相談、相談支援	爰事業所等民間事業所			な療育に結びつけるため					
			情報提供、ひま	Eわり園の見字、 値	接、訪問等	を通して療育の環境	整備及ひ家族支援を	で行う。	当該年度	・受理	面談、訪問する。相談は 面接225件+医療相談240	件+通園見学	57件+面接61件+訪	問8件=591件	‡	
(3)事業内容		内 容							執行計画		児童ケース管理のため、 伴い、新たに家庭相談シ					
										受理面	接+医療相談+通園見学	案内+面接+	面接+訪問(件数) 想定値			600
									当該年度 活動結果指	標				単位	件実績値	
(4)達成目標((期待する成果)		l		成目標(期待				指標種類		指			単位	(5)現況値	(6)目標値
当該(開始	(1)年度	発達に支援が必要	な児童及びその保	保護者に、ケースワ	ーク業務を	行うことによって、	適切な支援に結びて	Oけることができる。	直接	受理面	接+医療相談+通園見学	案内+面接+	訪問(件数)	件	591	60
3年後		発達に支援が必要	な児童及びその例	R護者に、ケースワ	ーク業務を	行うことによって、	適切な支援に結びて	oけることができる。	直接	受理面	接+医療相談+通園見学	案内+面接+	訪問 (件数)	件	591	60
最終(概ね	15年後)	発達に支援が必要	な児童及びその例	保護者に、ケースワ	ーク業務を	行うことによって、	適切な支援に結びて	Oけることができる。	直接	受理面	接+医療相談+通園見学	案内+面接+	訪問(件数)	件	591	60
(7) 東要索(1	しの細胞しがさ								/±#≠+		 ○有 ●無					
(7) 争未夫他」	上の課題と対応								代替案検討	9						
		The state of the s	平成28年原		-L:		平成29年度		* b /		平成30年度	A	Th:	平成3	1年度	A 45 :
		政 策 医療相談員報償	内容	金額(干	策	内 医療相談員報酬費	容	金額(千円) 実績 900	責値(千円) 政 策	療相談員報酬	为 容 	金額(千円)	政: 策: 0 医療相談員報	内 容		金額(千円)
		普通旅費	r,st		2 普	普通旅費		2	普	通旅費	ye.	:	2 普通旅費	山川貝		90
	実施内容	研修旅費 消耗品費			20 消	开修旅費 肖耗品費		7 3	消	修旅費 耗品費			3 消耗品費			
		印刷製本費 修繕料			65 億	□刷製本費 §繕料		32 48	修	刷製本費 繕料		3: 4:	8 修繕料			31 48
		筆耕翻訳料 1			14 筆	2 委託料 36 2 事務機器使用料 12				耕翻訳料 託料		14 30	4 筆耕翻訳料			1-3
(8)施行事項	費用	使用料及び賃借料 備品購入費			事務機 制 システ <i>』</i>				器使用料 ム保守委託料			事務機器使用料 システム保守委託料		12 555		
	,,,,	研修負担金 (9月補正)	14		14 話	臨時社会福祉士賈金 1,602 臨時社会保険料 270 臨時雇用保険料 18				() — pr 3 × 104 1		0.0		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		000
		臨時職員賃金		1, 001 166												
		臨時職員共済費	Ĭ.		100											
	予算(済)額		計		2, 838	合 [<u>+</u>	11, 991		É	計	1, 59	9	合 計		1, 609
	国庫支出金県支出金	補助率補助率	0	%	0 補	助率	0 %	0	補助補助	車	0 % 0 %	(0 補助率		0 % 0 %	(
(9) 財源内訳	起債	充当率		%		当率	0 %	0	充当		0 %	1. 59	0 充当率		0 %	(
	一般財源 その他の財源	□特会 □受益 □]債務 □基金 □		0 □特	寺会 □受益 □債務	□基金 □その他	0	□特	会 口受益 🗆	債務 口基金 口その他	(0 □特会 □受益	□債務 □基	金 □その他	1, 609
(10) 人件費等	換算人数(人) 正職員人件費			1:	1. 4 2, 320			0. 7 6, 160				1. i 11, 440				1. 3 11, 440
(10)人厅更等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0				(-			(
事業費(予算(活)単位費用	済)額+正職員人件費)]		05 00 7 E 4		5, 158		05-7 FT (#	18, 151				13, 03	9			13, 049
	/活動結果指標)	<u> </u>	25. 26千円/	 		30	. 25千円/件									
2.	の評価 (DO+CHECK)														
- I	評価項目	ユジ± た取り巻	/ 理培什派在士		事前評		・仕間仁法がうました	戦能! たくたって	○①車前確認での		後 評 価(評価結果に 	応じ、改善案	検討(拡充も含む))		改善検討
(1) 市业	が今必要である理由・	いる。特に、発達	に支援が必要なる	子どもを育てる保護	養者は、一般に					○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった						O要
	は?(事業の必要性)	使って環境整備を	行い、保護者をす	支援することで早 期	技援が可能	となり、子どもが大			<想定どおりとした	:理由/想定	ごおりでなかった原因>					〇不要
		能性が低くなると考えられるため、今取り組んでおくべきと 〇①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他				<その他の内容> □										
必														The same to	<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
要						の他の内容/			□①民間企業、N □②市が主導で進	めなければ実	効性がなかった	た「<巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由		
	実施する必要性は		体が市しかない	ことが定められてい	'ক	の個の内容と			□②市が主導で進	めなければ実		た「<巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由と		
		口その他	体が市しかない			その他の内容>			□②市が主導で進 □③市が先導役と 促進された	めなければ実 なったことで 策・施策の目	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した	た。<巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由〉		O要
(印天)地000安日/		□その他 ●②自治体である (理由) ■市が主	体が市しかない	である こより実効性が得ら	- < そ oれる				□②市が主導で進 □③市が先導役と 促進された □④市の支援が政 □⑤サービス水準 □⑥サービスの安	めなければまなったことで 策・施策の目 が確保された	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した	た。<巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由ン		〇要 〇不要
	を施りる必要性に か? B施の必要性)	□その他 ②自治体である (理由) ■市が主: □市が実)	体が市しかない の市が推進すべき 導で進めることに 施・提供すること スが保証される	である こより実効性が得ら こにより、良質で安	くそ れる 定定した				□②市が主導で進 □③市が先導役と 促進された □④市の支援が政 □⑤サービス水準	めなければまなったことで 策・施策の目 が確保された	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した	た。<巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由〉		
	か?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実) サービ: □市が支: 実現が	体が市しかない の市が推進すべき 等で進めなることに を なが保証される 援すること 関うれる	である こより実効性が得ら	くそ れる 定定した				□②市が主導で進 □③市が先導役と 促進された □④市の支援が政 □⑤サービス水準 □⑥サービスの安 □⑦その他	めなければまなったことで 策・施策の目 が確保された	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した	た <巾美施	の具体的な内容・必	要性の理由〉		
	か?	□その他 ②自治体である (理由) ■市が主 □市が実 サービ □市が支	体が市しかない の市が推進すべき 等で進めなることに を なが保証される 援すること 関うれる	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 り政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>	大の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、	7. 〈中美胞		要性の理由と		
*	か?	□その他 ②2自治体である(理由) ■市が主: □市が実: サービ: □市が実: 実現が! □その他	体が市しかない の市が推進すべきに 導作で進供することに 提供することに 表質することにより 愛別られる 参加・協働の 同市民の参画有り	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 り政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>	夫の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された	O①当初	参加・協働			
参加・市民の参	か? 施の必要性)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主! □市が実! □市が支! □市が支! 実現が! □その他 ○①事業書: 画時に ○②管理・運営に	体が市しかない の市が推進めてきるい。 の市が推進が表すさい。 ので進機ができる。 がのが表すではいます。 が保証こる。 参加・参画画の の参参画では、 では、 では、 では、 のの参数では、 のの参数では、 では、 では、 では、 では、 のの参数では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容	くそ れる 定定した	その他の内容>	夫の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、	O①当初 O②当初	参加・協働			O不要 —
加し市民の参	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実: サービ: □市ががに) □市が成がに) □を表す。 ○②事業計画時に ○②事業実施時に ○③市民と共同で	体が市しかない 「市が推進め供きとにという。 「専施・提供すさとにより、 「大学ないでは、 は、 は	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容	くそ れる 定定した	その他の内容>	卡の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり	の程度・内容	7. 7.	
加し市民の参	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実 サービ: □市が実実現が □その他 ○①事業計画時に ○②事業実運営に ○④市民の自主的	体が市しかない 「市が推進め供きとにという。 「専施・提供すさとにより、 「大学ないでは、 は、 は	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容	くそ れる 定定した	その他の内容>	夫の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協働 切期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下	の程度・内容	7. 7.	O不要 ————————————————————————————————————
加しまる	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実: □市が実: □市が実: □市が実: 実現が! □その他 ○①事業計画時に ○②事業を適当的: ○④市市民とし ●⑥その他 <その他の内容>	体が市しかない できた という は は かま は は かま できた という は しかま できた という は しかま ない から	である こより実効性が得ら とにより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容	くそ れる 定定した	その他の内容>	大の具体的な内容		□②市が主導で進 □③市が先導役 促進された □④市の支援が政準 □⑤サービスの安 □⑦その他 ○での他の内容> 実施した参加	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協働 切期待した以上 切期待したとおり 切の期待以下	の程度・内容	7. 7.	O不要 ————————————————————————————————————
加しまでの参	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか?	□ その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実 サービ: □市が実に □市が実 実現が □ その他 ○①事業計画時に ○②事理理の直に ○③管理の共同で ●⑥その他	体が市しかない。 市が推進のはできたといる。 市が推進のはさといる。 一部でのでは、大田でのでは、大田でのでは、大田でのでは、大田でのでは、大田でのでは、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>			□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	〇①当初 〇②当初 〇③当初	参加・協働 の期待した以上 期制待したとおり の別特以下 た以上となった理由	の程度・内容	7. 7.	O不要 ————————————————————————————————————
加 ・ 市民の参 協 エ夫して	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか?	□ その他 ②自治体である(理由) ■市が実 ・サービ・ □市が実・サービ・ □市が実・実現が □ その他 ○①事業計画時に ○②管市市民と他 <その他の内容と ・事業に見合わない。 □①自然環境を生	体が市しかない 「市が推進め供証では、 は、 は	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>	下の具体的な内容 取組む内容		□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなければさて なったことで 策・確保も基盤が 定供給基盤が ・協働のの具体	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	○①当初の ○②当初 ○③当初 <期待し	参加・協働 の期待した以上 期期待したとおり の別特以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	O不要 ————————————————————————————————————
加・協働の工夫	か? 施の必要性) が市民との協働を いるか? くり)	□ その他 ②自治体である(理由) ■市が主: □市が実: □市が実: □市が実: □市が実: □で表がい □ その他 ○①事業計画時に ○②3管理由のは、 ○③6千年のと、 ○⑤6その他 <その他の内わない、 事業に見合わない。	体が市が推進のは、	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>			□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当前 <期待し ○②想定	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	○不要 ○
加・協働の工夫	か? 施の必要性) かか市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が実: □市が実: □市が実: □市が実: □市が実: 東現が! □その他 ○②事業計画時に ○②市市民の世 ○④市市民の地 <その他の内容ン事業に見合わない。 □①自然環境と共有	体が市が推進のはいいでは、	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>			□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当前 <期待し ○②想定	参加・協働 の期待した以上 期期待したとおり の別特以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	O不要 ————————————————————————————————————
加・協働の工夫	か? 施の必要性) かか市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主実 サポー・支達 実現が □その他 ○①事業業実・できます。 ○②市市の日本の中の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の内の	体が市が推進のはいいでは、	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>			□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当前 <期待し ○②想定	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	○
加・協働の工夫	か? 施の必要性) かか市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である: (理由) □市が完定 □市がが定じ □市ががに □ホがが □その他 ③1事業計画時に ○③1等連手のため ●⑥2の他 ○1の中では ○3のでは ○4のでは	体が市が推進のはいいできたとした。 市が推進のはさとした。 一部で進展配こるをは、は、一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 では、大学のは、大学の	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標	くそ れる 定定した	その他の内容>			□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進のするとでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「優勝のでは、 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できない。 「できない。」 「できないるいるい。」 「できない。」 「できない。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるい。」 「できないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当前 <期待し ○②想定	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	○
加・協働の工夫	か? 施の必要性) かか市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治量市がが一次ががいった。 (理由) ■市がが一次ががいった。 「理由) ■市がが一次ががいった。 「理由) ■市がが一次ががいった。 「コー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市が推進のはいいできたとした。 市が推進のはさとした。 一部で進展配こるをは、は、一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 一部では、大学のである。 では、大学のは、大学の	であることはり実効性が得らたにはより、良質で安力政策・施策の目標内容	くそ れる 定定した	その他の内容>	取組む内容		□②市が主導線で後と □③市が先導線化た 促進のの支援スルを に変して、 「のであり、 「のでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもの	めなった 策が定 かいま かいま できる まかま かった でいま でいま でいま でいま でいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま かいま か	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、場合にはその内容)	○①当当 ○②当当 ○③当当 <期待し ○②想度 <想定と	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	○
加・協働の工夫 環境への配慮 環い 配?	か? 施の必要性) かか市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が下実に □市ががに □ 下ががい □ その他 ○①事業計画時に ○②・事業に見と他 <その他の内わない。 □①・生育境免他 <その他の内の容が、 □②・生育境免他 ○②・事業に見も他 ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市・旅車をはいる。 ・ 中では、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚のでは、かりでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、かりでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは	である により実効性が得ら により、良質で安 り政策・施策の目標 内容 ている	される で定した その なデータ・事	その他の内容>	取組む内容		□②市が主導線で後と □③市が先導線化た 促進のの支援スルを に変して、 「のであり、 「のでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでものでもの	めなっ ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がな。 ・がな。 ・が。	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容) 的な内容 	○①当初の②当初 マ期待し ○○②当初 ○○② 世紀 □○○② 世紀 □○○② 世紀 □○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協働 可期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理由 環境・ こどおりでなかった おりでなかった原因	の程度・内容	7. 7.	○
加・協働の工夫 環境への配慮 環い 配?	か? 施の必要性) か市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が下実に □市ががに □ 下ががい □ その他 ○①事業計画時に ○②・事業に見と他 <その他の内わない。 □①・生育境免他 <その他の内の容が、 □②・生育境免他 ○②・事業に見も他 ○○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が市・旅車をはいる。 ・ 中では、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚ののでは、大塚のでは、かりでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、かりでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは、大塚のでは	である こより実効性が得ら ににより、良質であ り政策・施策の目標 内容 ている □②現況に値 ■③犯況に値	れるした その できない こうしん はい こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん	その他の内容> エヺ 国標値の妥当性の (実に基づき設定して ほが乏しい値ではない い値ではない	取組む内容		□②市が主導線で進と □③市が先導線と 促進の上に □⑤サービセ □⑤サービセ ○⑦その他の内容 <その他の内容 実施した・協働が	めなっ ・旅 まが定 ・旅 を ・旅 を を を を を を を を を を を を を	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 的な内容(又は今後、 場合にはその内容) 的な内容 	○①当初の②当初 マ期待し ○○②当初 ○○② 世紀 □○○② 世紀 □○○② 世紀 □○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 環境へ	の程度・内容	7. 7.	○
加・協働の工夫 環境への配慮 環い 配?	か? 施の必要性) か市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が一支(である) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	体が市が推進のはいいできたという。 は、	である こより実効性が得ららににより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容 ている □(2)現況(温)適 □(3)適 □(3)適	れるした その できない こうしん はい こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん こうしん	目標値の妥当性の (事に基づき設定して はが乏しい値ではない い値ではない にもある。 にもある。 にもない にもな にもない にもない にもない にもない にもない にもない にもな にもな にもな にもな にもな にもな にもな にもな	取組む内容 ラチェック ている 、) 別における目標値(と		□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進の支に、 □⑤サービスのの 「⑥・サービスのの中でである。 「⑥・サービスのの中でである。 「変施した参加・協働ができる。」 「変表を対した・協働ができる。」 「変表を対した・協働が、 「変換した・協働が、 「変換した・協力を表現した・協力を表現した・ 「変換した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現	めなっ : 旅行 () () () () () () () () () (効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 対な内容(又は今後、場合にはその内容) 対な内容 (回) (目標を達成しまる) 	○①当当 ○②当当 ○②割当 ○○②想 ○○②想定 ○○②想定 ○○○②想定 ○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 ことおりでなかった おりでなかった原因 或となった原因>	の程度・内容	であった原因>	○
加・協働の工夫 環境への配慮 環い 配?	か? 施の必要性) か市民との協働を いるか? くり)	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主実 サポード マット サポット サポット サポット サポット サポット サポット サポット サポ	体が市が推進のはいいできたとという。 市市が推進のはささとには、協画画画連連施がない。 市市市民のの動と連施をはいいいができた。 では、がするれが多参民のの動と連施をは、は、自動画のです。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	である こより実効性が得ら こにより、良質で安 以政策・施策の目標 内容 である これが、	は た た た た た た た た た た た た た た た た た た た	日標値の妥当性の 3実に基づき設定して iが乏しい値ではない い値ではない する場合、比較対象係 実施予定の対	取組む内容 ラチェック ている 、) 別における目標値(と	- 現況値の差)と	□②市が主導で後と □③市が先導やでと 「促進すれた □④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	めなっ ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまする。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がまる。 ・がな。 ・がな。 ・が。	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された の内容(又は今後、 場合にはその内容) の②目標標値達え (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の) (の)	○①当初を ○②のののでは、 ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可の期待以下 た以上となった理由 ことおりでなかった おりでなかった原因 或となった原因>	の程度・内容	であった原因>	○
加・協働の工夫環境への配慮 (1) 目標記 (1) 別の (か? 施の必要性) かれで にいるか? くり)	□ その他 ②自治体である: (理由) □ 市がで実ご □ 市がが □ そのでまる でまる でまる でまる でまる でまる でまる できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき	体が市が推進のは、	である こより実効性が得ららににより、良質で安 リ政策・施策の目標 内容 このでは、	れた	日標値の妥当性の (事に基づき設定して はが乏しい値ではない する場合、比較対象の 実施予定の対象	取組む内容 デェック だいる 別における目標値(と 対策 1⑤PFI等民間資	- 現況値の差)と	□②市が主導で後と □③市が先導導化と 「促進の支に、 □⑤サービスのの 「⑥・サービスのの中でである。 「⑥・サービスのの中でである。 「変施した参加・協働ができる。」 「変表を対した・協働ができる。」 「変表を対した・協働が、 「変換した・協働が、 「変換した・協力を表現した・協力を表現した・ 「変換した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現した・表現	めなっ ・	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 初かな内容 (マの内容) (マの内容) (マの内容) (マの内容) (国間標値を達成して) (別の) (明報を連び、日標を達成して) (別の) (別の)	○①当初を ○②のののでは、 ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②	参加・協働 別期待した以上 別期待したとおり 別の期待以下 た以上となった理由 環境へ こどおりでなかった おりでなかった原因 或となった原因> 事業費	の程度・内容を対象を表現である。	であった原因>	○
加・協働の工夫 環境への配慮 環境への配慮 (1) 目標 業 まがまるが (2) 事いのとづい (2) 事いのとが (2) 事いのとが (3) 本のとが (4) 本のとが (4) 本のとが (5) 本の	か? 施の必要性) かで市民との協働を いるか? くり) 設定は適切か?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主実 サポー・支達 サポー・大変 サポー・大変 東張 明明 中の では、	体が市が推進するとことはすることとという。 は、	である こより実 対政策・施策の目標 内容 である 対政策・施策の目標 内容 である ではより、良質で安 の目標準である。 「②現現況況当の。同一②現場内値値はのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	れるした。 その をととなりで、一へ変対で、一へ変対のの を対判で、一へ変対で、一へ変対の がある。 を対しの数単で、 はなととなりで、 はなととなりで、 はなりで、 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。	日標値の妥当性の (事に基づき設定して はが乏しい値ではない する場合、比較対象の 実施予定の対象	取組む内容 デェック だいる ** ** ** ** ** ** ** ** **	マスス は の差)と 本の活用	□②市が主導で後と □③市が先導導化と □④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	めな、策が定 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・が、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ。 ・が、こ、またが、こ、またが、こ。 で、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、、」、「、、、、、、	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 初かな内容 (マの内容) (マの内容) (マの内容) (マの内容) (国間標値を達成して) (別の) (明報を連び、日標を達成して) (別の) (別の)	○①当初を ○②のののでは、 ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②	参加・協働 期待した以上 期特したとおり 別の期待以下 た以上となった理由 をどおりでなかった。 まりでなかった原医 或となった原因 > 事業費 〇①事前の想定	の程度・内容	『であった原因> であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫環境への配慮 環境への配慮 (1)事いのしづい 悪い 乗記 乗るが ない はんしゅう かい ない はんしゅう かい ない はんしゅう かい はんしゅう はんしゅう かい はんしゅう かい はんしゅう はんしゅん はんしん はんし	か? 施の必要性) かで市民との協働を いるか? くり) 設定は適切か?	□その他 ②自治体である(理由) ■市が主実 サポー・支達 サポー・大変 サポー・大変 東張 明明 中の では、	体が市が推進のは、	である こより実効性が得らら こより、良質で安 り政策・施策の目標 内容 ている ■②現況当等の 1○②現況現別 ■○②現代を □③維持管理 □③維持管理 □③維持管理 □③維持管理 □③発音の □③	れるした。 その をととなりで、一へ変対で、一へ変対のの を対判で、一へ変対で、一へ変対の がある。 を対しの数単で、 はなととなりで、 はなととなりで、 はなりで、 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。	日標値の妥当性の (事に基づき設定して はが乏しい値ではない する場合、比較対象の 実施予定の対象	取組む内容 デェック だいる 別における目標値(と 対策 1⑤PFI等民間資	マスス は の差)と 本の活用	□②市が主導で後と □③市が先導やでと 「促進すれた □④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	めな、策が定 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・が、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ。 ・が、こ、またが、こ、またが、こ。 で、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、、」、「、、、、、、	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 初かな内容 (マの内容) (マの内容) (マの内容) (マの内容) (国間標値を達成して) (別の) (明報を連び、日標を達成して) (別の) (別の)	○①当初を ○②のののでは、 ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可期待したとおり の期待しいた では でなかった でなかった ありでなかった ありでなかった ありでなかった ので 本数となった 「事 ので ので ので のので のので のので のので のの	の程度・内容	『であった原因> であった原因>	○
加・協働の工夫環境への配慮 環境への配慮 (1)事いのしづい 悪い 乗記 乗るが ない はんしゅう かい ない はんしゅう かい ない はんしゅう かい はんしゅう はんしゅう かい はんしゅう かい はんしゅう はんしゅん はんしん はんし	か? 施の必要性) かで市民との協働を いるか? くり) 設定は適切か?	□ その他 ②自治体である: ②理由) □市がが□□で表示がが□□で表示がが□□で表示がが□□で表示がが□□で表示できままままままままままままままままままままままままままままままままままま	体が市が推進するとことはすることとという。 は、	である こより実 対政策・施策の目標 内容 である 対政策・施策の目標 内容 である ではより、良質で安 の目標準である。 「②現現況況当の。同一②現場内値値はのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	れるした。 その をととなりで、一へ変対で、一へ変対のの を対判で、一へ変対で、一へ変対の がある。 を対しの数単で、 はなととなりで、 はなととなりで、 はなりで、 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。	日標値の妥当性の (事に基づき設定して はが乏しい値ではない する場合、比較対象の 実施予定の対象	取組む内容 デェック だいる 別における目標値(と 対策 1(⑤) P F I 等民間資	マスス は の差)と 本の活用	□②市が主導で後と □③市が先導導化と □④・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	めな、策が定 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・が、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ。 ・が、こ、またが、こ、またが、こ。 で、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、、」、「、、、、、、	 効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された 初かな内容 (マの内容) (マの内容) (マの内容) (マの内容) (国間標値を達成して) (別の) (明報を連び、日標を達成して) (別の) (別の)	○①当初を ○②のののでは、 ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②を ○○②	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可期待したとおり の期待しいた では でなかった でなかった ありでなかった ありでなかった ありでなかった ので 本数となった 「事 ので ので ので のので のので のので のので のの	の程度・内容	『であった原因> であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 切 乗記 業が (2)事いのしづ (2)事が 乗ぎた	か? 施の必要性) かで市民との協働を いるか? くり) 設定は適切か?	□ その他 ②自治体である: (理由) □市ががが □ そのです。 「理由) □市ががが □ そのです。 「中がががいる。 「中のです。	体が市が推進するようには、	である こよりより、 の目標 内容 である 対政策・施策の目標 内容 である 対政策・施策の目標 でする でする では、 でする でする でする でする。 では、 でする。 では、 でする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	れるした。 その をととなりで、一へ変対で、一へ変対のの を対判で、一へ変対で、一へ変対の がある。 を対しの数単で、 はなととなりで、 はなととなりで、 はなりで、 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。 もなり。	目標値の妥当性の 3実に基づき設定して まが乏してはない する場合、比較対象を 実施予定の う	取組む内容 デェック だいる 別における目標値(と 対策 1(⑤) P F I 等民間資	マスス は の差)と 本の活用	□②市が主流のでは、	めな、策が定 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・がます。 ・が、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ、またが、こ。 ・が、こ、またが、こ、またが、こ。 で、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、」、「、、」、「、、、、、、	効性がなかった 市民へ普及が一層 標の実現に貢献した 確保された (又は今後、場合にはその内容) (内容) (日間標値 達達成し) (別) (別) (別) (別) (別) (別) (別) (別) (別) (別	○①当当も ○②③③ マ期待し ○②② マ期待し ○○② マリカー マリカー	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可期待したとおり の期待しいた では でなかった でなかった ありでなかった ありでなかった ありでなかった ので 本数となった 「事 ので ので ので のので のので のので のので のの	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 別・ でしている。 でして。 でしてい。 でしている。 でしてい。 でしている。 でしてい。 でしてい。 でしてい。 でして。 でして。 とっして。 とっして。 とっし。 とっし。 とっし。 とっ。 とっし。 とっし。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	か? 施の必要性) かで市民との協働を いるか? くり) 設定は適切か?	□ その他 ②自治体である: (理由) □市ががが □ そのです。 「理由) □市ががが □ そのです。 「中がががいる。 「中のです。	体が市が進機ない。 「市が進機なすさとにという。 「市では、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大いでは、大い	である こよりより、 の目標 内容 である 対政策・施策の目標 内容 である 対政策・施策の目標 でする でする では、 でする でする でする でする。 では、 でする。 では、 でする。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	れるした。 れるした。 マ実が象あ 度対削 一ペ差対で	日標値の妥当性の 写実に基づき設定はない 引る場合、比較対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の との実施	取組む内容 デェック にいる 別における目標値(と 対策 3(⑤PFI考負担 1(⑥P基者負担 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本)	マラス (□②市が主流のでは、	が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 ボ (現 対 (g/c) 大 ボ (g/c	 効性がな当なかった市民へ普及が一層標の実現に貢献した確保された 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 日標標値達えずるのでは、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面	○①当当当日	参加・協働 可期待した以上 可期待した以上 可期待したとおり 可が明待以下 た以上となった理由 ことだおりでなかった まりでなかった おりでなかった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 環境・ ことだおりでなかった なとなった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 なとなった原因	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 加・協働の工夫 環い に大夫制 に は るか に は るか に に り に り に り に り に り に り に り に り に り	か? ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ その他 ②自治体である: (理由) □市ががが □ そのです。 「理由) □市ががが □ そのです。 「中がががいる。 「中のです。	体が市が推進のは、	である こよりまり、良質である 対政策・施策の目標 内容 1 ① ② 取りである。 1 ② ③ を記している。 1 ② ② ③ を記している。 1 ② ② を記している。 1 ② ③ を記している。 1 ② ② を記している。 1 ③ ② を記している。 2 ③ ② を記している。 2 ③ ② ② を記している。 2 ③ ② ② を記している。 2 ③ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	れるした。 れるした。 ではいかのののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかのは、 ではいかのは、 ではいかのは、 ではいかのでは、 ではいかのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがいがのは、 ではいがのは、	日標値の妥当性の 事実に基づき設定して まが乏しい値ではない する場合、比較対象の 実施予定の対 この実施	取組む内容 デェック にいる 別における目標値(と 対策 3(⑤PFI考負担 1(⑥P基者負担 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本)	マラス (□②市が主流のでは、	が まが定	 効性がな当なかった市民へ普及が一層標の実現に貢献した確保された 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 日標標値達えずるのでは、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面	○①当当当日	参加・協働 可期待した以上 可期待した以上 可期待したとおり 可が明待以下 た以上となった理由 ことだおりでなかった まりでなかった おりでなかった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 環境・ ことだおりでなかった なとなった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 なとなった原因	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 加・協働の工夫 環い に大夫制 に は るか に は るか に に に に に に に に に に に に に に に に に に	か? が完施の必要性) にいるか? は適切か? との協働を でいるか? との協働を でいるか? との協働を でいるか? との協働を でいるか? との協働を でいるか? を進めて を実現する適正か? を実現費は適正か? を実現費用)	□ その他 ②自治体である: (理由) □市ががが □ そのです。 「理由) □市ががが □ そのです。 「理由) □市ががが □ そのです。 「回復を表現している。 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「回復を表現している。」 「可復を表現している。」 「可復を表現して	体が市が推進のは、	である こにより、 対し数策・施策の目標 内容 である 対し数策・施策の目標 内容 でいる 「① ② 表現況況当値同等。 「② の別報経関のの内容 (d) □ ① 取雑民間内容 「② の別報経関内容 (d) □ ① 取雑民間内容	れるした。 れるした。 ではいかのののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかののは、 ではいかのは、 ではいかのは、 ではいかのは、 ではいかのでは、 ではいかのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがのは、 ではいがいがのは、 ではいがのは、	日標値の妥当性の 写実に基づき設定はない 引る場合、比較対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の との実施	取組む内容 デェック にいる 別における目標値(と 対策 3(⑤PFI考負担 1(⑥P基者負担 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本)	マラス (□②市が主流のでは、	が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 ボ (現 対 (g/c) 大 ボ (g/c	 効性がな当なかった市民へ普及が一層標の実現に貢献した確保された 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 日標標値達えずるのでは、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面	○①当当当日	参加・協働 可期待した以上 可期待した以上 可期待したとおり 可が明待以下 た以上となった理由 ことだおりでなかった まりでなかった おりでなかった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 環境・ ことだおりでなかった なとなった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 なとなった原因	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 加・協働の工夫 環い に大夫制 に対する に対する に対する に対する に対する に対する に対する に対する	か? たか? たか。 たか。 たいものない。 たいものない。 たいものない。 を進めて とのは働を なり) とのは働を なり) とのは働を といものか? を進めて を進めて を進めて を変異する適正か? を変異する適正か? にる事業用) にできる事業用)	□ その他 ②自治 ■ 市 が で ある: ②自治 ■ 市 が で ある: □ 中 市 が が □ マイ の で から で が から で で で で	体が市が推進のは、	である こにより、 対し数策・施策の目標 内容 である 対し数策・施策の目標 内容 でいる 「①②現後である」 「②のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、	れた るした そ そ そ そ で た を か の を が の を が の を が の を が の を が の の の の の の の の の の の の の	日標値の妥当性の (実に基づき設定して にい値で、比較対象の 実施予定の対象を 実施予定の対象を 実施予定の対象を 実施予定の対象を はの実施	取組む内容 デェック にいる 別における目標値(と 対策 3(⑤PFI考負担 1(⑥P基者負担 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本) 1(⑥P基本)	表 で	□②市が主流のでは、	が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 ボ (現 対 (g/c) 大 ボ (g/c	 効性がな当なかった市民へ普及が一層標の実現に貢献した確保された 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 内容(スの内容) 日標標値達えずるのでは、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面では、表面	○①当当当日	参加・協働 可期待した以上 可期待した以上 可期待したとおり 可が明待以下 た以上となった理由 ことだおりでなかった まりでなかった おりでなかった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 環境・ ことだおりでなかった なとなった原因 本型は ○②事前のの 参加・協働 なとなった原因	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 性 現い (3) 日 標記 乗る (3) 日 様に 標 と 乗る (3) 日 投 日 様に 標 に 標 に 標 に 標 に 標 に 標 に 標 に 標 に 標 に	か? たか? たか。 たか。 たいものない。 たいものない。 たいものない。 を進めて とのは働を なり) とのは働を なり) とのは働を といものか? を進めて を進めて を進めて を変異する適正か? を変異する適正か? にる事業用) にできる事業用)	□ その他 ②自治 ■ 市 が で ある: ②自治 ■ 市 が で ある: □ 中 市 が が □ マイ の で から で が から で で で で	体が市が推進機能により、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	である こにより、 対し数策・施策の目標 内容 である 対し数策・施策の目標 内容 でいる 「①②現後である」 「②のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、	れた るした そ そ そ そ で た を か の を が の を が の を が の を が の を が の の の の の の の の の の の の の	日標値の妥当性の (実に基づき設定して にい値で、比較対象の 実施予定の対象を 実施予定の対象を 実施予定の対象を 実施予定の対象を はの実施	取組む内容 デェック だい。 が第1⑤ P F I 著 長 目 間 資 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	表 で	□②市が主流のでは、	が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 が (g/c) 大 ボ (現 対 (g/c) 大 ボ (g/c	 効性がなかった市民へ普及が一層標の実現にたるできる。 標の実現にする。 特別の内容 (マの内容) (マの内容)<td>○①当当当日</td><td>参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可期待したとおり では、 では、 では、 でなかった 原因 事がのの では、 でなかった 「事前のののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では</td><td>の程度・内容 / 期待以下</td><td>す であった原因> こついて いった に原因></td><td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	○①当当当日	参加・協働 可期待した以上 可期待したとおり 可期待したとおり では、 では、 では、 でなかった 原因 事がのの では、 でなかった 「事前のののでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	の程度・内容 / 期待以下	す であった原因> こついて いった に原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○